

福祉部・令和5年度部局運営方針

児童虐待対応体制の強化や災害時要配慮者への支援等を進めることにより府民の命を守ります。そして、高齢者、障がい者、子どもなどが安心して暮らし活躍できる社会をめざし、2025年大阪・関西万博への参加にもつながるよう取組みを推進していきます。

令和5年度は、AI・ICT（デジタル）の活用を促進し、福祉分野におけるDX化を進めるとともに、庁内各部局、国、市町村との連携に加え、民間団体・企業等との公民連携を推進し、次の3つのテーマに重点的に取り組みます。

重点テーマ1：府民の命を守る取組みを推進

命を守ることを最優先に、新型コロナウイルス感染症が感染症法上5類に変更された後も、高齢者施設に入所するハイリスク者等への感染症対策に取組むとともに、虐待対応や災害対策を進めます。

〔主な取組み〕

- 社会福祉施設等の感染拡大防止及びクラスター（感染）対策の実施
- 児童虐待対応体制の強化
- 災害時要配慮者への支援

重点テーマ2：安心して生活できる社会の実現に向けた取組みを推進

福祉サービスを必要とする方の暮らしを支えるため、地域における支援体制の充実を図るとともに、近年顕在化した社会的課題にも取り組みます。

〔主な取組み〕

- 多分野・多機関が協働した包括的支援体制の整備に向けた市町村支援
- 物価高騰等を踏まえ、生活困窮者等への支援の充実
- 孤独・孤立対策等福祉課題への対応
- 介護・福祉人材の養成・確保の推進
- 障がい福祉の総合的な推進、障がい者の権利擁護に向けた取組み
- 障がい者の地域移行・地域生活の支援
- 重症心身障がい児者等の専門性の高い分野への支援
- 公平公正な要介護認定の実施及び過不足のない介護サービス提供に向けた市町村支援
- 介護施設等のサービス基盤の整備
- 進行する少子化を踏まえた結婚支援や総合的な子育て施策の推進
- 子どもの貧困や青少年の健全育成など子ども・青少年を取り巻く課題への一体的な取組み
- 社会的養育の取組み
- 待機児童の解消に向けた取組み
- ヤングケアラー支援体制の強化

重点テーマ3：誰もが活躍できる社会をめざした取組みを推進

高齢者や障がい者など誰もが社会で自分らしく活躍できるよう支援します。これらの取組みを通じて、多彩な人々が参加できる2025年大阪・関西万博へとつなげていきます。

〔主な取組み〕

- 障がい者の意思疎通支援をはじめとする障がい者の社会参加の促進、就労支援
- 介護予防等の推進に向けた市町村支援
- 認知症施策の推進
- ユニバーサルデザインの推進
- 大阪・関西万博における障がい者舞台芸術等の推進